

3月12日：VN指数は5日連続で上昇 (VN-Index +0.14%)

- 1,300ポイントの突破以降堅調な推移が続いているVN指数は、本日も大幅に上昇して取引を開始した。
- 寄り直後の急上昇後は指数の動きは落ち着いた。銀行、不動産といった主要セクターが好調であり、市場全体を支えた。
- 後場には買いの勢いが弱まり、一度前日終値ラインまで値を下げたものの、前場での上昇を最後まで維持して本日の取引を終えた。
- 時価総額の大半を占めるセクターが堅調であった一方で、FPTの下落により情報技術セクターの取引は振るわなかった。
- 189銘柄が上昇、272銘柄が下落、78銘柄が変わらずとなった。
- 流動性はわずかに上昇し、3.5%増の21.9兆ドンとなった。

VN30指数は小幅安 (VN-30 -0.08%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、9銘柄が上昇、20銘柄が下落、1銘柄が変わらずとなった。
- VHM (+3.19%)、VCB (+3.09%)の2銘柄が指数を下支えした。
- 一方、GVR (-1.80%)、VIB (-1.44%)、HPG (-1.24%)は顕著に下落した。

セクター・個別株の動き

- AAA (-1.24%) は、子会社であるHII (-0.43%) の720万株の売却を承認した。この取引が成立すれば、所有比率は54.85%から45.1%に変わり、同社はHIIの親会社ではなくなる。
- 本日が100株当たり49.5株の株式配当の落ち日であったVCB (+3.09%)は、株式希薄化後に上昇し、上場来高値を記録した。
- 外国人投資家は8,340億ドンを売り越した。特にFPT (-1.16%)は3,000億ドンに迫る売り越し額を記録し、それにGMD (-1.10%)が続いた。一方でVHM (+3.19%)、EIB (-1.64%)には買いが集まり、顕著な買い越しを記録した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。